



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS  
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

# The Y's Men's Club of Kyoto Tops

大  
大  
吉

Chartered  
10th.July1994

10月号

第18巻  
第4号

通巻208号

東田吉未会長主題： ONE STEP BEYOND!  
— ROAD TO TOP OF TOPS —

国際主題 Audere est facere - To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る  
アジア区主題 Audere est facere - To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る  
西日本区主題 ワイズの原点・愛と奉仕で社会に貢献 ー理想を目指して変革と行動！ー  
京都部主題 志を共有し、小さな一歩大きな前進 ー思いやりと感謝の気持ちで粘り強くー  
メネット主題 「若者に夢と希望を！」 メネットの愛で豊かな心を

会長：東田吉未  
副会長：新山兼市  
牧野篤文  
書記：乙坂優次  
宮尾勝己  
会計：高坂幸征  
廣田隆治



若者を諭すのを控えてはならない。鞭打っても、死ぬことはない。

廣田隆治 Y's 選

箴言 23:13



## “ファンド・ファンド委員長”

BF・EF・ファンド委員長 河原祥博

トップスクラブのメンバーの皆様、いつもファンド事業にご理解、ご協力頂き誠に有難うございます。  
今期ファンド委員長をさせて頂くに付きワイズ歴が浅く若輩者の私で務まるのか？と言う不安な気持ちと  
トップスクラブの発展の為に出来る限りガンバってやるぞと言う前向きな気持ちが入り乱れてのスタートで  
した。

今期は昨年と異なりファンド委員会単体での活動となりました。担当三役に前ファンド委員長の高坂y's  
(いつも頼りになります兄貴！)副委員長に小林y's(女性目線の細やかな意見さすがです！)委員に田頭y's  
(ファンド委員会の金融担当！いつも沢山協力頂いて感謝！)この少数精鋭の皆様は委員長のわたしが  
支えて頂いております(いつもお世話になります！)

わたしが思うにファンド事業はクラブが発展成長するにおいてEMC事業と両輪のごとく同じ方向を向いて  
進むために欠かせない事業であり又、メンバーの皆様が力添えが無くては成り立たない物だと思います。

いま、ファンド事業に携わり感じることはトップスクラブのメンバーの皆さま温かい気持ちひしひしと胸  
に・・・感謝です。皆様に元気になってもらい喜んで頂くファンド事業を展開していきたいと思  
います。

まだまだ今期始まったばかりで御座いますこれからもファンドパワーMAXで行きます。お声を掛けさせて  
頂く事多々有ると思しますのでいつもの皆様の温かい笑顔で迎えて頂くと共に一層のご支援宜しく願  
いします。

エコ標榜

観光シーズン、車控えて渋滞緩和のおもてなし。

清水寿和 Y's 選

10月強弱月間

BF

使用済み切手は世界のワイズメンの理解と交流へ導く扉です。「当たり前  
前のことを当たり前に行う」ことが目標達成の一番の近道です。



9月報告	第一例会出席		第二例会出席		BFポイント		スマイル		ファンド		献血	
	メンバー数 (広義会員2名含む)	出席メンバー	メンバー数	出席メンバー	現金	切手	9月	7,000円	9月現金	16,767円	9月	0cc
	34名	30名	34名	17名	0円	0円						
	6名	0名	0名	0名								
	0名		3名									
	0名		97%		累計	0円	累計	7,000円	収益累計	54,915円	累計	400cc

## 第16回京都部部会(10月第二例会)

日時: 2011年9月11日

場所: 福知山 三段池公園 総合体育館 千賀俊男Y's



京都部部会もはや第16回を迎えました。

ホストを京都みやびワイズメンズクラブと福知山ワイズメンズクラブがされましたが、今回は二つの大きな英断がありそして十分な成功を収められたと思います。

まず、部会は常に京都市内のホテルで執り行われていましたが、前例を覆して市内から2時間ほどかかる福知山市の三段池公園総合体育館が会場であった事。ちょっとした日帰り旅行気分、美しい緑とおいしい空気を味わうことができました。京都市外の会場は初めての事でした。

次に、今までの部会では決して無かった「運動会」が第二部でありました。7種の競技があり、ユニカール(カーリングと同等)、卓球、バスケットボール(フリースロー)、玉入れ、複合リレーなどがあり、各クラブのメンバーは参加する人も、応援する人も久しぶりに熱く熱く燃えたのではないのでしょうか。

私はユニカールに参加し、何十年ぶりが「勝負をして勝つ快感」をパッと思い出しました。(いつの間にやら争いを避けて唯のオッサンになってしまった自分から、勝負していた昔の若かりし自分を思い出しました。)今回の京都部部会のテーマは「あなたに感謝」でしたが、反対に、すばらしい感覚を思い出させてくれたホストクラブの皆様へ感謝したいと思います。

さて、トップスクラブのメンバーは17名の参加で、車中ではビールやおつまみを片手にワイワイと小旅行気分を味わいました。車中の会話も一部品格を欠く時もありましたが、個性的な、そして本質的にわがままな人達の集まりにもかかわらず、ユーモアと優しい気使いが飛び交い、天気も良く、いわゆる「メッチャ」楽しい小旅行となりました。

トップスクラブといえば、京都部では半人前でありお荷物であると思われていた時期もあったのかもしれませんが、しかし、こんなメンバー達を見ると本当に良識のある大人のクラブになった様に感じますし、またこれからは京都部にも貢献できるクラブとなったのではないのでしょうか。そんな思いを抱きながら帰途に着きました。

今回の参加者は以下の17名です。(敬称略)東田会長、新山兼司、新山兼市、河原正浩、河原祥博、加藤隆司、加藤信一、乙坂優次、笠井俊明、倉卓也、西浦功、藤田正康、船木順司、舞田智之、宮尾勝己、森田茂実、千賀俊男



## 部長公式訪問例会(10月第一例会)

日時: 2011年9月14日

場所: ウェスティン都ホテル京都 西浦功Y's



今日は、京都部部長公式訪問例会です。京都部より3名の方にお越しいただき、色々な話を聞かせてもらいました。

最初に吉田ファンド主査よりファンド事業の手引を使ってBF・EF・JWFの解説をしてもらいました。4月に行われたトップスの次期役員研修会でもファンドの説明をうけていたのですんなりと耳に入りましたが英語が多いので私には苦手な分野です。ちなみにFundとは資金・資本金・基金という意味です。

次に荻原EMC主査よりあいさついただきました。直前EMC主査であられたトップスの河原正浩ワイズとの軽妙なやりとりの中に成長期であるが、気を引き締めて益々のメンバー増強を期待すると感じました。

最後に京都部前登部長が壇上に立たれました。福知山での京都部部会参加への御礼の言葉を頂戴しました。お話の中で特にロースターの活用を進められていました。今、ロースターを目の前にしてみていると、又大量の英語がでてきました。これはヤバイと思いつのページをめくると訳文が、のっていました。1日1ページ読んでも全部で310ページ。1年あれば読破できます。

例会を終え、来期は船木ワイズが京都部部長になられるトップスクラブの例会は毎回が部長公式例会になるんだなあ〜と改めて感心しました。

最後になりましたが、新山ワイズ・牧野ワイズ個人ブースター賞の受賞おめでとうございます。



## リトセン秋の準備ワーク

日時: 2011年9月4日

場所: YMCAリトリートセンター 宮尾勝己Y's



今年は梅雨明けが早くとも長い夏だったような気がいたします…がここ最近、朝晩めつきり秋らしくなってきました…スポーツの秋、食欲の秋、えっとそれと……！！

さて、9月4日の日曜日にトップスクラブでは毎年恒例のリトリートセンター準備ワークが行われました。我がクラブは正面の斜面や通路付近の草刈り作業を担当してまして、今回は前日からの雨で…(確か台風が来ていたのか?)

いつもは平間隊長が前日から乗り込んで僕たちを楽にさせてもらっているのですが、今回は参加メンバー全員メー一杯仕事をさせて頂きました。藤田Yサ委員長…率いる13名のメンバーたちは足元の悪い中、一兵卒のように黙々と作業に取り組んだのでございます！(時にはタバコをふかし…そしてビールを片手に黙々と…←冗談です！！)

そして作業開始から2時間半ほどで朝とは見違えるほどキレイに斜面や通路が整備されていったのであります。この秋に沢山の利用者が訪れ、気持ちよく使ってもらえるように願って…YSメンズメンバー いちどう心一つに作業に取り組んだのであります。

いつも参加して思うのですがワークは単純な作業ですが体を動かし、いい汗をかいて美味しいカレーを食べさせてもらいスッキリした気分で帰れるのです。

今回参加されていないメンバーも是非次回は参加して…いい汗を共に流しましょう！！

**お疲れ様でした！！**



9月16日から19日まで2泊4日、東北震災ボランティアに行ってきました。まず率直な感想、まるで気の置けない仲間と行く小旅行。格安で段取り優。本当に良かった大満足です。実は参加前は相当しんどい思いをするだろうと覚悟をしていました。だからよけいギャップが大きい。ちょっと自分なりに分析すると、まず復興作業であった事。参加者が皆ボランティア精神を持っている事。ワイズメンより一般の人が多い事。年齢も学生から初老の方まで幅広い事。そんな目的を持った老若男女が4日間一緒に行動すればおのずと楽しいものになる。ただしさきほども述べたように段取りが良かったことも大きい。京都YMCAやボランティアビューロー・仙台YMCAの村井主事。各関係者の皆さんには本当にお世話になった。さて京都から29名、現地で茨城県から数名が合流総勢30数名。作業は宮城県の山元町という所でイチゴ農園の復興作業。やっと撤去を終え復興が始まったという所か。ビニールハウスの片付やシート貼りの準備、そして水貯め用の穴掘り・その上屋のハウス組立などを2日間作業する。作業前に現地のボランティアセンターの人から説明を受けた。ここでは100軒以上あったイチゴ農家が全て津波で壊滅状態になる。そしてこれから再開しようという農家が現在たったの8軒。その数少ない農家のイワサさんご夫婦と息子さんの農園を手伝ってあげてくださいとの事。ご家族は現在仮設住宅住い。再開には相当な決心がいったと思う。これから背負ってくもの事を思うと想像に堪えない。しかしご家族は明るい。こんなに遠い所から助けに来てくれたと私達に感謝される。私達もご家族にちょっとでもお役に立てればと思う。たった2日間だけ30数名という人数はいくばかりかの成果を形として残せた。一日も早いイチゴ農園の再開を心から願う。最後にどうです！みんないい顔してるでしょ！ トップス参加者船木団長・東田会長・森田・加藤(隆)・笠井の5名 敬称略



### あなたの会社のエコなところ

#### 清水寿和Y's

私どもの会社では、業界を通じて“エコガレッジ京都”の認定を頂いております。

“エコガレッジ京都”とは、京都府が地球温暖化対策条例施行規則第39条で定める知事が指定する講習を終了したものに与えられる「エコカーマイスター」の称号を持つ者がいる企業の事です。エコカーマイスターは、自動車環境のスペシャリストとして、10項目のエコドライブを自ら遵守し、又顧客や関連の業者様に指導する役割を担います。例えば、自動車の日常点検の実施やタイヤ空気圧の点検、急発進急加速をしない、スピードを出さない、アイドリングストップなどの義務が課せられます。常に、自分自身が意識してやらなければならない事項です。

地球環境を守るには、人間の意識が第1歩だと思うので、次世代のためにという気持ちが大切なのではないでしょうか。



#### 新山兼司Y's

私は毎日、愛犬ソウ太と散歩をして、公園でストレッチをしてから会社の掃除をしています。1階エレベーターホール・アプローチ両隣の道路際迄、掃除をして花壇に水をやり、モップでホールを拭いてします。それから2階の事務所の窓を全開し、神棚の水・米・塩・榊の水を換えています。机を拭いてトイレ掃除をしてから自宅に戻り、水のみシャワーをしています。事務所は最近午前中はエアコンをかけていません。車に乗って信号待ちをしている時は常にニュートラルにする事を心掛けています。



#### 倉卓也Y's

私の仕事は左官工事業です。壁や土間にセメントや砂を混ぜ合わせたモルタルやコンクリートなどを塗ったりします。そんな仕事の一つに『土壁』というものがあります。

これは文字通り土を壁に塗ったモノです。和室や数寄屋、社寺などに塗られています。日本では古来より家の壁として使われてきた建材です。人にも環境にも優しい建材で、蒸し暑くなれば湿気を土壁が吸い、空気が乾燥してくれば湿気を吐き出す調湿性の優れた壁です。京都は昔から良い質の土が採れます。今では深草辺りで採れる土を使用していますが、昔は家を作るその土地で採れる土を使い壁を塗り、その家を取り壊せばまたその土地に土を戻すという、まさに地産地消の建材でした。一切、産業廃棄物を産出しません。アフリカなどでは現在もこのようにして家屋として土が使われています。エコに優れた建材とは言え、いまのこの世の中で建物の壁を全て土壁にするのは不可能なことです。今は高气密・高断熱の建物で空調設備があれば快適に生活出来ます。

しかしそのような建材は産出される時、廃棄される時かなりのCO2を排出します。土壁はほとんどCO2を排出しません。もっとなんて言えばその土壁の上に『しっくい』を塗ればなお良く、『しっくい』は硬化するときにCO2と結びついて固まるので、どんどんCO2を吸って固まっています。CO2排出を抑え、CO2削減につながる。左官の建材はなんてエコな建材でしょう…！

左官についてのエコなことがもっといっぱいありますが、書けばキリがないので今回はこのあたりで終わりにしておきます。



## 「公益財団法人京都YMCA」スタート

10月3日に、かねてより申請をしておりました「公益財団法人」へと移行いたします。

これまで皆様にご説明してまいりました定款、会員制度の変更が申請通り認可され、更にはYMCAの諸事業が公益事業であることが、あらためて認められました。登記の後公示され、税制優遇などもされ、これまでもまして皆様をはじめ広く市民の支援を得やすくなります。

しかし、これまで以上に社会からの期待が高くなり、責任も大きくなると考えています。

法人組織として会員組織としてのみならず、一人ひとりの会員・ボランティアそしてスタッフとして、YMCAおよびワイズメンズクラブの運動を推進することを通して、社会の課題解決に向けて歩みを強めるチャンスでありターニングポイントとしたいと思っています。

新生「京都YMCA」をどうぞよろしく願いいたします。

京都YMCA  
総主事 神崎 清一

### 1. 京都YMCA国際協力キャンペーン

今年も10月1日～11月末の期間を京都YMCA国際協力キャンペーンとして国際協力募金を行います。例会にて募金袋を配らせていただきます。どうか皆様方の暖かな心をお待ちしております。キャンペーン期間 10月1日～11月30日

#### 国際協力街頭募金協力をお願い

さて、今年も下記のとおり「国際協力街頭募金」を実施いたします。つきましては貴クラブにおかれましても、メンバーの方々への呼びかけ等積極的にご協力をいただければ幸いです。

日時 2011年11月6日(日)

### 2. ウインタープログラム受付開始

今年も最高の冬をYMCAですごしませんか。スキーキャンプ、デイキャンプ、鉄棒・とびばこが好きな教室を開きます。お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。

#### <スキーキャンプ・デイキャンプ>

受付 ◎会員優先 11月4日(金)～8日(火)

午前10時～午後6時

お電話にて受け付けます。※日曜日除く

電話(075)231-4388

期間中Eメール・FAXでも受け付けます。(24時間)

E-mail campmoushikomi@kyotoymca.or.jp

FAX (075)251-0970

詳しくは <http://www.kyotoymca.or.jp> をご覧ください。

11月9日(水)午前10時から一般の方の受付を開始します。

9日からはお電話のみの受付となります。

#### <鉄棒・とびばこが好きな教室> 会員優先受付

受付 ◎ 会 員 11月10日(木) 午前10時より

◎ 会員・一般 11月10日(木) 午後2時より

お申込み・お問い合わせは ウエルネスセンター 三条 6階  
電話(075)255-4709 まで

### 3. 平和の集い ほんとうのことが知りたい 2回連続シリーズ 放射能のからだと食に与える影響

第1回 福島で何がおきているのか、放射能の健康に与える影響

<日時> 10月15日(土)午後2時～4時

<お話し> 三宅 成恒さん

(反核京都医師の会代表世話人)

西山 祐子さん

(桃山東合同宿舎避難者の会「ふれあいの会」代表)

小さい子どもを抱えた親の立場から、福島で起こったことまた起きていることについて福島から京都に避難してこられた西山さんにお話をいただき、引き続き放射能が人体に及ぼす影響について特に子どもへの影響について医師の立場から、三宅成恒さんにわかりやすく解説いただき、参加者との間で質疑応答を行います。

### 第2回 食の安全は守られるのか

<日時> 10月29日(土)午後2時～3時30分

<お話し> 佐々木 裕司さん

(京都生協 品質保証部マネージャー)

原発事故のあと、食肉から魚、茶葉、野菜にお米と次々に放射能の汚染の可能性が伝えられ私たちの食卓に放射能の影が忍び寄ってきています。実際のところ私たちの食品の安全はどう確保されるのか。京都生協でその事に取り組んでおられる佐々木さんにわかりやすくお話をいただきます。

いずれも会場は京都YMCAです。

入場無料 どなたでも自由に参加していただけます

お問合せは 京都YMCA 電話(075)231-4388

主催 京都YMCA 京都YMCA平和の集い実行委員会

### 4. リトリートセンターオータムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。子どもも大人も楽しめるゲームや催しもあります。

日時 11月23日(水・祝)

場所 京都YMCAリトリートセンター

電話(0774)24-3838

入場料 チケットをお求めください。

大人(中学生以上)2,000円・小学生1,000円・幼児無料

チケットのお求め・お問い合わせは 京都YMCA

電話(075)231-4388まで

### 5. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第57回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2011年10月15日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

お申込は 京都YMCA (075)231-4388

またはvb@kyotoymca.or.jp

## スケジュール 10・11月

### 10月 1～2日 エイズ文化フォーラム

1日(土) 西中国部部会

2日(日) 九州部部会

8日(土) 六甲部部会

9日(日) 京都部メネット部会

12日(水) 例会

15日(土) 瀬戸山陰部部会

16日(日) ぐんぐん秋祭り

16日(日) びわこ部部会

26日(水) 役員会

### 11月 6日(日) ワイズデー

国際協力街頭募金

9日(水) 例会

24日(火) 役員会

23日(水) オータムフェスタ

30日(水) 献金解説例会